

風立ちぬ

第14号

2021年9月5日発行

文責 佐藤正人

写真で振り返る三年生 修学旅行



【9月7日（水）】

〈県立保健医療大学〉

〈山形大学〉

〈山形美術館・東大手門〉



【9月8日（木）】説明後、学生が構内を案内してくれました

〈平清水焼陶芸体験〉

〈よねおり観光センター〉

雨が降り出しましたが、緑が映えて美しさ倍増でした

〈高島ワイナリー〉

〈ぶどう狩り体験〉



作品は10月半ばに届く予定です

玉こんにゃく兄妹

ワインは大人になってから

ぶどう食べ放題、最高記録7房に挑戦

【9月9日（金）】

〈山寺・立石寺参拝〉

膝も笑ってる～



みんな登り切ったぞ～！



ウ～
4Gが～



「先生、あおいであげます」



『目的地まで安全に送り届けてくれた方、先々を見通して不便無くプログラムが進められるように支援してくれた方、食事を作ってくれた方、配膳してくれた方、思い出の写真をたくさん撮ってくれた方、歩む道を外れそうになった時、こっちだよと諭してくれた方、ゲームやピンゴで場を盛り上げてくれた方』行く先々で多くの方々からご支援を頂き、修学旅行を完結することが出来ました。帰校式の際に、旅行でお世話になった方々を思い起こすと同時に、これらの支援は日頃家族の方々、みんなにしてくださっていることだよと確認しました。誰かが捨てたゴミを拾ってくれている生徒がいました、使った椅子をかたづけてくれている生徒がいました、旅館の女将さんの計らいで急遽入れることになった大浴場の使い方も上手でした。また、誰一人はくれることなく行動を共にし、みんなで楽しむことが出来ました。多くの学びと、自分が出ることを確認出来た修学旅行でした。コロナウイルス感染症の心配がある中、生徒を修学旅行に送り出していただきありがとうございました。





= 立中生ボランティア報告 =



親子遊びに触れる



8月10日(水)立矢沢地域の『子ども祭り』に参加した様子が、まちセン広報「たちやざわ」で紹介されました。途中で宿題タイムもあったのですね。充実した一日だったようです。笑顔が良いね！



風来風流まつり



『～地域世代交流～子育て支援センター親子遊びに触れる』8月18日(木)に町のはっぴーバスを利用し、町役場まで移動し参加してくれました。当日は雨だったようで、予想以上の親子の参加が見られたようです。“ままごと遊び”では、苦手なこともありましたが、すぐになじんでお姉ちゃん先生として遊びに来た子ども達を喜ばせ、好評だったようです。対応力と柔軟性が見事でした。

第6回かりかわ風来風流まつりの様子です。

15名の立中生が、8月28日(日)夏休み明け最初の日曜日にボランティアとして、色々な衣装に身を包み自分もずぶ濡れになりながら水をかけてお祭りを盛り上げました。富樫町長も参加し、中学生からバケツいっぱいの水をかけられ、嬉しそうでした。運営の役割分担でも、テキパキと活動し好評価を得ました。お疲れ様でした。

